

平成 29 年度広報推進協議会 第 1 回会合議事次第

1. 日 時 平成 29 年 7 月 3 日 (月) 13 時 00 分～14 時 30 分

2. 場 所 国土交通省国土地理院 関東地方測量部 大会議室
(九段第 2 合同庁舎 8 階)

3. 議 事

(1) 平成 29 年度の取り組み(案)

- 1) これまでの取り組み
- 2) ホームページの活用
- 3) その他

(2) 構成団体の平成 29 年度広報活動の取り組み

(3) その他

今後の広報推進のための取り組み

【配付資料】

- 資料－1 これまでの取り組み状況
- 資料－2 広報推進協議会ホームページの活用依頼
- 資料－3 広報動画（ビデオ）の作成（案）
- 資料－4 若手技術者による座談会の開催（案）
- 資料－5 構成団体の平成 29 年度広報活動計画
- 資料－6 「近代測量 150 年」等、今後の「測量・地図関連事項」について

広報推進協議会構成員

松浦 隆康	(一社)全国測量設計業協会連合会	専務理事・事務局長
富永 伸樹	〃	(一社)群馬県測量設計業協会 会長
宮山 博文	(一財)測量専門教育センター	事務局長
土田 俊行	〃	(中央工学校 教務部長)
稲垣 秀夫	(一社)地図調製技術協会	専務理事
岩崎 昇一	〃	理事・事務局長
岩田 邦雄	(公社)日本測量協会	総務部長
林 保	〃	測量技術センター 参事役・管理部長
斉藤 和也	(公財)日本測量調査技術協会	専務理事
津沢 正晴	〃	理事・事務局長
百成 了一	(一財)日本地図センター	理事・流通事業部長
松本 治夫	〃	総務部長

山内 正彦	国土交通省国土地理院	参事官
松村 正一	〃	基本図情報部 基本図情報更新技術分析官

アドバイザー 鹿田 正昭	金沢工業大学	副学長
-----------------	--------	-----

オブザーバー 麓 博史	国土交通省 土地・建設産業局	建設市場整備課 専門工事業・建設関連業振興室 企画専門官
----------------	----------------	---------------------------------

※ 敬称略

これまでの取り組み状況

1. リーフレットの更新及びポスターの作成

測量のイメージアップや測量関連業種での就業の魅力をアピールし、測量技術者の担い手の確保・育成の促進を図るため、リーフレットの更新及びポスターの作成を行い構成員及び学校関係者等に配布した。

- ・作成部数 リーフレット 30,000 枚、 ポスター1,000 部
- ・構成員配布数 （一社）全国測量設計業協会連合会 10,000 枚、 100 部
 （一財）測量専門教育センター 5,000 枚、 100 部
 （一社）地図調製技術協会 1,000 枚、 30 部
 （公社）日本測量協会 5,000 枚、 70 部
 （公財）日本測量調査技術協会 1,000 枚、 5 部
 （一財）日本地図センター 1,000 枚、 0 部
 国土交通省国土地理院 7,000 枚、 695 部
- （※地理院 → 大学、短大、高専への配布）

[illegible]

2. 広報推進協議会ホームページ (<http://sokuryo-koho.com/>) の開設

測量・地図作成分野の仕事や魅力及び各構成員の広報活動等を国民に広く紹介するための情報発信ポータルサイトとして、広報推進協議会ホームページを開設した。

- 6月27日現在の アクセス(ページビュー)数 … 18,544 件
訪問者数 … 2,850 人

【主な内容】

- ・ トップページ (測量・地図作成のしごとを5分野に分けて紹介)

The screenshot shows the homepage of the Sokuryo-Koho website. The header includes the logo and navigation links. The main content area is divided into several sections, each with a title, text, and an image. The sections are: '国土の姿を正確に測ります', '測った家を地図に表現します', 'あなたの仕事が多様な分野で確立します', '色々な情報を基に、分かりやすく伝えます', and '測量技術者になるには'. Each section has a '詳しく見る' (View more) link. The footer contains contact information and a list of member organizations.

- ・各構成員のイベント情報を発信
(PDF 若しくは各構成員のホームページ内のイベントアドレスへリンク)



- ・広報推進協議会の取組及び各構成員へのホームページへリンク



- ・「測量・地図作成のしごと」の各分野について、詳細説明（17項目）

No.1 GNSS (Global Navigation Satellite System) 測量 | 国土の正確測定 | 測量・地図作成のしごと

ようこそ！測量＆地図の世界へ
- 舞台は地球 -

広報推進協議会(測量・地図作成分野)

ホーム | 当協議会について | 測量・地図作成のしごと | 活動報告

ホーム > 測量・地図作成のしごと > 国土の正確測定 > No.1 GNSS (Global Navigation Satellite System) 測量

イベント情報

測量に必要な資格

関連サイト

地図と測量の科学館

1. 国土の姿を正確に測ります【No.1 GNSS (Global Navigation Satellite System) 測量】



詳細

GNSS (Global Navigation Satellite System) は地球の上空を周回している人工衛星を使って位置を測る技術です。携帯電話やカーナビが利用しているGPS衛星も、そうした人工衛星の一つです。こうした人工衛星は、米国のほかロシアや日本も打ち上げており、これらを活用して位置（緯度、経度、高さ）を求めます。

多数の人工衛星を使って位置を求めますので、例えば携帯電話一つでおおよその位置が分かるように、特別な機材がなくてもよいという利点がありますが、精密な受信機を複数用意すれば、より正確に位置を決めることができます。

また、GNSSを用いた測量は、比較的広範囲を対象とする場合にも利用されています。例えば、日本全国に1300箇所展開されているGNSSの受信機（電子基準点）は、国土の位置の骨格になっているとともに、地面の動きを精密に観測することにより地震の震度のシミュレーションに貢献するなど、さまざまな目的で利用されています。

[前のページに戻る](#)

[No.1 GNSS測量](#) [No.2 TS測量](#) [No.3 UAVを利用した測量](#) [No.4 MMS測量](#)

- ・活動報告

各構成員の活動履歴及び広報推進協議会の開催状況を報告

広報推進協議会(測量・地図作成分野)の活動報告

ようこそ！測量＆地図の世界へ
- 舞台は地球 -

広報推進協議会(測量・地図作成分野)

ホーム | 当協議会について | 測量・地図作成のしごと | 活動報告

ホーム > 活動報告

イベント情報

測量に必要な資格

関連サイト

地図と測量の科学館

活動履歴

◎ 2017.06.01 [測量のイメージアップのためのリーフレットを作成](#)

協議会開催状況

◎ 2017.03.02 [平成28年度第3回会合（配布資料）](#)

◎ 2016.11.02 [平成28年度第2回会合（配布資料）](#)

◎ 2016.07.15 [平成28年度第1回会合（配布資料）](#)

◎ 2016.02.24 [平成27年度第3回会合（配布資料）](#)

広報推進協議会ホームページの活用依頼

平成 29 年度は、6 月に開設した広報推進協議会ホームページをより多くの人々に活用していただくよう、以下の取り組みを実施するため、協力をお願いしたい。

1. 広報推進協議会ホームページの周知

- ・各構成員のホームページに広報推進協議会のホームページをリンクする

2. 広報推進協議会ホームページの更新

○イベント情報の掲載

- ・各構成員が掲載したい新規イベント又はイベントの結果報告がある場合は、PDF 又は各構成員ホームページのイベントの URL を広報推進協議会事務局まで連絡する。

→ NEWS & TOPICS に新着情報として掲載するほか、イベント情報に掲載（PDF の掲載又は各構成員のホームページへリンク）する。

○インターンシップ情報の掲載

- ・各構成員のインターンシップ情報又は結果報告を掲載する場合は、広報推進協議会事務局まで連絡する。（新規情報の様式は別紙による。）

→ 現在は、各構成員からのインターンシップ情報がなかったため、ホームページ上に、コンテンツが無いが、情報を頂き次第、新たにコンテンツをアップする。
情報の量によっては、地区ごと分けて掲載する。



○ホームページ構成の改良意見の募集

- ・次回の広報推進協議会にて意見を募集しますので、検討願います。

平成29年度 インターンシップに関する学生等受入れ情報等について

[illegible]

広報動画（ビデオ）の作成（案）

1. 既存動画（ビデオ）の調査結果について

平成 28 年度第 3 回広報推進協議会により、各構成員に対し広報用動画について調査した結果、情報提供はなかった。

【事務局による独自追跡調査結果】

○検索サイトによる調査

【全測連関係】

・新潟県測量設計業協会HP

<https://www.shinsoku.org/>

【専門学校関係】

・青森高等技術校

<https://www.youtube.com/channel/UC75Q6viytUx9E05SwyE9m3A>

・新潟工科専門学校

<https://www.youtube.com/user/NITniigata>

○H 2 9 作成予定

・日本測量協会

○行政

・国土地理院紹介ビデオあり

◇（参考）

・建設業界

建設産業戦略的広報推進協議会（事務局：（一財）建設業振興基金）

「建設現場へGO！」 <http://genba-go.jp/>

2. 今後の対応

広報動画（ビデオ）を作成する場合は、目的（業界イメージアップ、採用等）や訴求対象（一般国民、学生等）、コンセプト（業界の概要紹介、ドラマ仕立て等）等の検討が必要であり、効果的な動画とするためには時間と費用を要する可能性がある。

そのため、広報動画の整備方針について、以下の対応（案）のいずれかを実施することとしたい。

【対応（案）】

案1 既存動画の活用

構成員及びその会員が所有する広報動画（ビデオ）を広報推進協議会ホームページからリンクする。

案2 編集作業により作成

構成員及びその会員が所有する動画を編集して広報推進協議会の広報動画（ビデオ）を作成する。

案3 新規に作成

目的、訴求対象、コンセプト等を検討の上、新規に広報推進協議会の広報動画（ビデオ）を作成する。

若手技術者による座談会の開催（案）

1. 概要

リーフレットに参加された若手技術者を中心に、測量・地図業界の広報について自由な意見交換を行う。特に広報推進協議会で作成したリーフレットやホームページ等についての良い点、悪い点、改良点の意見を出していただき、人材確保を目的とした内容にブラッシュアップする。

2. 時期や場所

時期と場所は、G空間EXPOなどの若手技術者が集合しやすい時期と場所を検討する。

3. 形態

可能な限りオープンで行い、メディアへの情報提供も行う。
座談会の内容は、可能な限り、広報推進協議会ホームページから公開する。

4. 費用

参加費や旅費は、各構成員が負担を行う。

広報関係の取組

(一財) 日本地図センター

① 夏休み地図教室

時期 7月22日(土)、23日(日)、25日(火)
8月17日(木)、19日(土)、20日(日)
会場 日本地図センター会議室
内容 小学校中～高学年向けの内容で、近隣の教育委員会の後援を得て、講師の話のほか、保護者と一緒に地図と遊ぶ。今年のテーマは、「3D 富士山を作ってみよう!」、「世界を食べる地図作り!」、「手作り地球儀に挑戦しよう!」。

② マップリーダー研修会

時期 8月22日(火)
会場 日本地図センター会議室
内容 人々の地図に対する理解を深め、社会に地図の楽しさを広めるために活躍される人材を育成する。
今年度より、免許状更新講習対象として、最新の地図をめぐる状況も含め、地理を専門としない先生方にもわかりやすく説明する。

③ マップリーダー・フォローアップ研修

時期 8月22日(火)
会場 筑波宇宙センター(JAXA)、地質標本館
内容 マップリーダーに認定された方を対象として、スキルアップを目的として実施する。

④ 児童生徒の職場訪問学習

時期 6月19日(月)、20日(火)、21日(水)
会場 日本地図センター会議室等
内容 目黒区立第一中学校の生徒を受け入れ、地図づくりの現場での体験学習を行う。

⑤ 地理文化講演会

時期 7月15日(土)

会場 日本地図センター会議室

内容 ミウラ折りの考案者である三浦公亮氏からミウラ折りについての説明と体験。

夏休み

《小学校 3~6 年生向け》

地図教室 2017



地図っておもしろい!
みんな一緒に地図と遊ぼう!

主催：(一財) 日本地図センター

後援：目黒区教育委員会 渋谷区教育委員会 世田谷区教育委員会 (順不同)

場所：一般財団法人日本地図センター 1 階

開催日程

2017 年

7月

22日(土)

23日(日)

25日(火)

8月

17日(木)

19日(土)

20日(日)

日本地図センター アクセスマップ

- ・東急田園都市線 池尻大橋駅 北口より…徒歩約7分
- ・京王井の頭線 神泉駅 南口より…徒歩約10分
- ・JR渋谷駅 西口またはハチ公口より…徒歩約15分
- ・大坂上バス停より…徒歩約3分



地図っておもしろい!! 子どもと保護者みんな一緒に地図と遊ぼう!!

いろいろなテーマで、みんなと一緒に楽しく地図を学びます。小学校中～高学年のお子様を対象です。講師の話を聞くほか、作業や体験もしていただきます。講座内で使用した教材は、お持ち帰りいただけます。

《開催講座》

時 間	講座番号・日 付		テーマ・内 容
	7月	8月	
A (朝) 9:30 ↓ 11:30	722A 7月22日(土)	817A 8月17日(木)	「3D富士山を作ってみよう！」 ◆等高線を学ぼう! ◆地図を高さで塗り分けよう! ◆富士山3D模型づくり (小学3～4年生向け)
	723A 7月23日(日)	819A 8月19日(土)	
	725A 7月25日(火)	820A 8月20日(日)	
B (昼) 12:30 ↓ 14:30	722B 7月22日(土)	817B 8月17日(木)	「世界を食べる地図作り！」 ◆一筆書きで日本地図を描こう! ◆スーパーのチラシ調査・生産国クイズ ◆食べ物世界地図を作ろう! (小学4～5年生向け)
	723B 7月23日(日)	819B 8月19日(土)	
	725B 7月25日(火)	820B 8月20日(日)	
C (夕) 15:00 ↓ 17:00	722C 7月22日(土)	817C 8月17日(木)	「手作り地球儀に挑戦しよう！」 ◆地球の大きさはどれくらい? ◆地球儀を作ってみよう! ◆東へ西へ、まっすぐ進むとどこに着く? (小学5～6年生向け)
	723C 7月23日(日)	819C 8月19日(土)	
	725C 7月25日(火)	820C 8月20日(日)	

- ・テーマ・内容は変更が生じる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・日にちが違って、同じ時間帯で行われるテーマ・内容は同じです。
- ・いずれの講座も学年による参加制限はありません。どの学年の方でも全ての講座にご参加いただけます。

《募集要領》

- 定 員 各回 20組 (先着順・複数受講可) ※お子様と保護者(計4名以内)で1組とします。お子様のみでの参加はできません。
- 受講料 1組あたり 1000円 ※受講料には教材費1セットを含みます。教材を追加購入するときは、会場で実費をお支払いください。
- 会 場 (一財)日本地図センター 1階 (東京都目黒区青葉台4-9-6)

《申込方法》

インターネットの「夏休み地図教室申込みサイト」(下記URL)にて、ご希望の日時・講座を選択し、必要事項をご入力ください。

夏休み地図教室申込みサイト▶▶▶ http://www.jmc.or.jp/natsu_2017.html

受付開始: 7月12日(予定)

- ・申込みが完了すると、受付メールが自動返信されます。なお、フィルタ設定等により、受付メールが受信できない場合があります。
- ・受付は先着順です。すでに定員に達している講座は、申込み入力画面を開くことができません。
- ・キャンセル等により空きが出た場合、申込み画面が再度設定されます。なお、キャンセル発生による受付再開のお知らせはいたしません。お手数ですが、お客様ご自身で申込みサイトをご確認ください。
- ・持ち物や注意事項等は、申込みサイト内でお知らせしておりますので、ご確認ください。

□□□「夏休み地図教室」に関するお問い合わせ□□□

夏休み地図教室 係

((一財)日本地図センター 地図研究所 文化事業部 内)

電話: 03-3485-5417

FAX: 03-3485-5593

メール: ken2@jmc.or.jp

マップ・リーダー研修会

(教員免許状更新講習)

【2017年度からのマップ・リーダー研修会は教員免許状更新講習として実施】

開催概要

開催日：2017年8月22日(火) 9:30～17:30(受付は9:00から)
場所：一般財団法人日本地図センター1F(東京都黒区青葉台4-9-6)
定員：免許状更新講習対象者 30名
免許状更新講習対象者以外 20名
※教員免許状更新講習受講対象者：小中高教諭(社会、地理、公民)
受講料：6,000円

【免許状更新講習対象者以外の地図倶楽部会員、「地図中心」定期購読者および(一社)地図協会会員各社(各社2名まで)は3,000円】

マップ・リーダー交流会(任意参加)会費：3,000円(当日申し受けます)
これまでに認定されたマップ・リーダーはどなたでも参加できます。
申込締切：2017年8月8日(火)

講座概要

本講座では、受講者が授業で地図を活用し、より充実した授業を展開できるように、地図についての基礎知識をパソコンなども使用し教授します。学習指導要領では地図の活用が重視されています。地形図の読図と作業、地図投影法、地図の歴史、地図帳の使い方、地図と法律、地図と地名、地理院地図の使い方、GIS入門など、最新の地図をめぐる状況を含め、地理を専門としない先生方にもわかりやすく説明します。本講座を受講していただくことにより、地図の普及啓発に関する能力を高めていただけますが、特に教員の方には、授業においてレベルの高い地図教育を実践していただくことが期待されます。

時間割

	時間	科目	講師
受付	9:00～9:20		
ガイダンス	9:20～9:30		
1限	9:30～10:30	地図学基礎	野々村邦夫(理事長)
2限	10:30～11:30	地図投影法	田代 博(常務理事)
3限	11:30～12:30	授業での各種地図の活用法	高田明典(上級研究員)
昼休み	12:30～13:20		
4限	13:20～14:20	GIS入門	田中 圭(上級研究員) 高橋 悠(上級研究員)
5限	14:20～15:20	地理院地図	国土地理院担当職員 (予定) 国土地理院
6限	15:20～16:20	地形図の読図と作業	卜部勝彦 (日本大学経済学部教授)
修了式	16:30～16:40		
試験(※)	16:50～17:30		
交流会	17:50～19:30(任意参加)		

※教員免許状更新講習受講者の方が対象となります。

マップ・リーダー研修会／フォローアップ研修 申請書

平成29年 月 日

※教員免許状更新講習の方の申請書は、ホームページからダウンロードしてください

一般財団法人 日本地図センター理事長 殿

マップ・リーダー認定要領に基づき、下記のとおり申請します。

※フォローアップ研修を申請される方は、★印の項目のみご記入ください。

★受講希望研修	マップ・リーダー研修会 ・ フォローアップ研修 (へどちらから片方に○)		
(ふりがな)			
★氏 名	★生年月日	年 月 日 (歳)	
★住 所	〒		
★電話番号	★電子メール		
★勤務先	★同伴のご家族		
右欄はフォローアップ研修申請の方のみご記入ください	★マップ・リーダー認定番号	名	

I. 事業活動の内容および期間

	事業活動の種類	勤務先	期間又は資格	期間計	係数	換算期間
1	小学校、中学校、高等学校などにおいて社会を含む教科を担当する教員として勤務		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.1	
2	中学校、高等学校などにおいて地理を担当する教員として勤務		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.2	
3	大学において地理学またはこれに相当する分野を担当する専任教員として勤務		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.2	
4	大学において地図学またはこれに相当する科目の講義をする兼任の教員として勤務		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.2	
5	図書館、博物館などにおいて地図および地図に関する図書を含む各種の資料の管理、情報サービスなどの業務(司書として行う業務を含む)に従事		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.2	
6	書店などの地図売り場において地図および地図に関する図書の販売に従事		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.5	
7	書店などにおいて地図および地図に関する図書を含む各種の書籍などの販売に従事		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.1	
8	出版社などにおいて地図または地図に関する図書の企画、編集などの業務に従事		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.5	
9	地図に関する著作活動を行い、2冊以上の単行本または2冊以上の記事を上梓		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.5	
10	地図の企画、制作、その他地図の調製に関する業務に従事		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.2	
11	旅行業務取扱管理者、自然公園のレンジャーまたは指導員、山岳ガイド等として、地図を活用する業務に従事		S-H 年 月～ S-H 年 月		0.2	
12	その他センターの理事長が前各号に準ずると認める活動					
13	地図地理検定・地図力検定試験において地図地理力博士・地図力博士および準地図地理力博士・準地図力博士の称号を有する者	地図地理力博士・地図力博士 準地図地理力博士・準地図力博士				
換算期間の合計は、「1」以上が必要です。					合計	

II. 地図地理検定・地図力検定試験の実績

実施年月日	認定書の番号	級認定	級	該当する方は○を記入 地図地理博士・地図力博士 準地図地理博士・準地図力博士
平成 年 月 日	第 回試験			

★Ⅲ. マップ・リーダー研修会当日について (フォローアップ研修を申請される方は、“2”のみご記入下さい。)

研修当日のご昼食(薪の内膳・1,000円)のご注文を承りますので、ご希望の方は
1 昼食注文欄に○印をつけて下さい。

★2 修了式後、交流会を計画しております。参加される方は交流会欄に○印をつけて下さい。(参加費:3,000円)

ご記入いただきました個人情報(当センターの個人情報保護方針に基づき、適切に利用、保護しております。ご自身の個人情報の開示、訂正、追加及び削除を希望される場合には、個人情報を開示いただいた担当者までご連絡ください。また、ご記入いただきました内容は、当センターの活動全体の参考を目的としており、本目的以外では利用いたしません。

履修認定試験

教員免許状更新講習受講者を対象に論述形式の筆記試験を行います。ノートや配布資料の持ち込みは可です。免許状更新講習対象者以外の方もご希望により受験できます。ただし、採点は致しません。
履修認定試験監修: 田林 明 (筑波大名誉教授)

申請書

申請書は、当センターのホームページからダウンロードしてください。

◆申請書

マップ・リーダー申請書(pdf) URL:<http://www.jmc.or.jp/mapleader/13shinsei.pdf>
マップ・リーダー申請書(Excel) URL:<http://www.jmc.or.jp/mapleader/13shinsei.xlsx>

◆教員免許状更新講習用申込書(教員免許状更新講習の方はこちらを使用してください)

マップ・リーダー(教員免許状更新講習用)申請書(pdf) URL:http://www.jmc.or.jp/mapleader/2017_kyo.pdf
マップ・リーダー(教員免許状更新講習用)申請書(word) URL:http://www.jmc.or.jp/mapleader/2017_kyo.doc

◆申込方法

申請書をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記の郵送先に郵送してください。講座は同じですが、免許状更新講習として受講される場合と、マップ・リーダー研修として受講される場合は、申込用紙が異なります。ご注意ください。受講料は当日、現金でお支払いください。受講票は後日、郵送いたします。

マップ・リーダー(地図専門指導者)とは?

あなたをマップ・リーダー(地図専門指導者)に認定!
地図の普及啓発に関する事業活動について豊富な実務経験を有し、かつ、一定の知識と能力を有すると認められる方は、マップ・リーダー(地図専門指導者)になることができます。
マップ・リーダーに認定された方は、認定証と認定ピンバッジが贈呈されます。
測量継続教育(CPD)ポイントが4ポイント付与されます。
マップ・リーダーに関する詳細は、マップ・リーダー(地図専門指導者)認定要領およびマップ・リーダー(地図専門指導者)認定要領細則に定められています。

マップ・リーダーになるには?

マップ・リーダーは、人々の地図に対する理解を深め、社会における地図の利活用を活性化し、世の中に地図の楽しさを広めるためにご活躍いただくことを期待して、(一財)日本地図センターが認定します。
小学校、中学校、高等学校などでの地図を用いる授業、大学での地図学・地理学の講義、書店での地図の販売、地図に関する著作などの実務経験を一定期間以上お持ちの方は、(一財)日本地図センターが実施する研修を受講することによって、マップ・リーダーに認定されます。

認定に必要な実務経験の年数は、その内容により、1年から10年程度です。研修は、1日で修了します。
(一財)日本地図センターと(公財)国土地理協会が実施する地図力検定試験もしくは地図地理検定で2級以上の認定を受ければ、上級マップ・リーダーに認定されます。

申し込み・問い合わせ先

〒153-8522
東京都目黒区青葉台4-9-6
(一財)日本地図センター 地図研究所文化事業部 常任・高田
TEL: 03-3485-5417
FAX: 03-3485-5593
E-mail: ken2@jmc.or.jp

ピンバッジ
メダリ



マップ・リーダー研修会 (教員免許状更新講習) のご案内



2017年度

開催日: 2017年8月22日(火)

(同時開催) フォローアップ研修

“地図専門指導者”
あなたを“教員免許状更新講習履修者”に認定

■ マップ・リーダー研修会は、人々の地図に対する理解を深め、世の中に地図の楽しさを広めるためにご活躍いただくことを期待して、一般財団法人日本地図センターが実施いたします。

一定の経験と能力を有する方が、マップ・リーダー研修会を受講することにより、マップ・リーダー(地図専門指導者)に認定いたします。

■ マップ・リーダー(教員免許状更新講習)研修会は、一般財団法人日本地図センターが、教育職員免許法に規定する免許状更新講習として文部科学大臣が認定する講習会です。

一般財団法人日本地図センターは、免許状更新講習を開設できる者として文部科学大臣から指定されています。講習を修了して試験に合格した方は、免許状更新講習の選択領域で6時間の履修をしたものと認定されます。

さらに、マップ・リーダー(地図専門指導者)に認定いたします。

フォローアップ研修は、マップ・リーダー取得者を対象とした巡検です。
対象者には別途お知らせします

主催: 一般財団法人 日本地図センター

後援: (予定) 国土交通省 国土地理院 / 東京都目黒区教育委員会 / 全国中学校地理教育研究会 / 全国地理教育研究会 / 全国中学校
社会科教育研究会

マップ・リーダーフォローアップ研修

フォローアップ研修は、リーダーに認定された方を対象として、スキルアップを目的として実施します。

研修行程

雨天決行！

□筑波宇宙センター（JAXA）（11:30～14:20）茨城県つくば市千現2-1-1

筑波宇宙センターは、筑波研究学園都市の一角にあり、昭和47(1972)年に解説された宇宙航空分野の基礎研究から開発・利用に至るまで一貫して行う機関である宇宙開発研究機構（JAXA）の最大施設です。その見学ツアーを通して、地図作成にも関係する地球観測衛星や位置情報を高精度測位可能なGPSと一体運用可能なみちびき（準天頂衛星システム）の打ち上げ等についても学習します。また、ほかの見学施設もあるので、各自関心のある施設の自由見学も行い、さらに知識を深めます。



□地質標本館（14:30～15:40）茨城県つくば市東1-1-1

地質標本館は、地球科学専門の博物館です。「地球の歴史となりたち」「地球と人間のかかわり合い」を理解し、得られた成果を最新地球科学情報と、ともに日本の地質、地球環境火山と地熱、地震と活断層などのテーマごとにまとめて展示してあります。その他、岩石・鉱物・化石などの標本も多数展示してあります。

ここでは、地球の環境から地形が作られていく関係を考察します。



開催概要

実施日：平成29年8月22日（火）

集合場所：東京駅（詳細な場所は後日お知らせします）

集合時間：午前8時50分

参加資格：マップ・リーダーを既に取得されている方、及びその家族

見学行程：東京駅集合（8:50）→出発（9:00）→筑波宇宙センター着（10:20）→自由見学→見学受付（11:00～20）
見学ツアー（11:25～12:40）→昼食・自由見学（12:40～13:30）→地質標本館（13:40～15:10）→
→東京駅着（16:30）～日本地図センター着（17:00）

定員：25名（先着順・同伴者含む）

参加費：1人 5,000円（予定）……資料代、保険料、見学ツアー料、バス料金を含む
※参加費は当日係員が集金します。

申込締切：8月9日（火）ただし定員になり次第締め切りとさせていただきます。

申込方法：フォローアップ研修申請書（裏面）を申し込み先までお送りください。

申請書は、（一財）日本地図センターホームページ（<http://www.jmc.or.jp/mapleader/mapleader.html>）からもダウンロードできます。

申込・問い合わせ先

（一財）日本地図センター 文化事業部 マップ・リーダー係

住所：〒153-8522 東京都目黒区青葉台4-9-6

TEL:03-3485-5417 FAX:03-3485-5593 E-mail: ken2@jmc.or.jp



地図の知識と星を増やして上級マップ・リーダーに・・・

この研修は、何度でも受けることができます。

マップ・リーダー研修会／フォローアップ研修 申請書

平成29年 月 日

一般財団法人 日本地図センター理事長 殿

マップ・リーダー認定要領に基づき、下記のとおり申請します。

※フォローアップ研修を申請される方は、★印の項目のみご記入ください。

★受講希望研修	マップ・リーダー研修会 ・ フォローアップ研修 (←どちらか片方に○)		
(ふりがな) ★氏 名		★生年月日	年 月 日 (歳)
★住 所	〒		
★電話番号		★電子メール	
★勤務先			
右欄はフォローアップ研修申請の方のみご記入ください	★マップ・リーダー認定番号	★同伴のご家族	名

I. 事業活動の内容および期間

	事業活動の種別	勤務先	期間又は資格	期間計	係数	換算期間
1	小学校、中学校、高等学校などにおいて社会を含む教科を担当する教員として勤務		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.1	
2	中学校、高等学校などにおいて地理を担当する教員として勤務		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.2	
3	大学において地理学またはこれに相当する分野を担当する専任教員として勤務		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.2	
4	大学において地図学またはこれに相当する科目の講義をする兼任の教員として勤務		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.2	
5	図書館、博物館などにおいて地図および地図に関する図書を含む各種の資料の管理、情報サービスなどの業務(司書として行う業務を含む)に従事		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.2	
6	書店などの地図売り場において地図および地図に関する図書の販売に従事		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.5	
7	書店などにおいて地図および地図に関する図書を含む各種の書籍などの販売に従事		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.1	
8	出版社などにおいて地図または地図に関する図書の企画、編集などの業務に従事		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.5	
9	地図に関する著作活動を行い、2冊以上の単行本または20編以上の記事を上梓		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.5	
10	地図の企画、制作、その他地図の調製に関する業務に従事		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.2	
11	旅行業務取扱管理者、自然公園のレンジャーまたは指導員、山岳ガイド等として、地図を活用する業務に従事		S・H 年 月～ S・H 年 月		0.2	
12	その他センターの理事長が前各号に準ずると認める活動					
13	地図地理検定・地図力検定試験において地図地理力博士・地図力博士および準地図地理力博士・準地図力博士の称号を有する者		地図地理力博士・地図力博士 準地図地理力博士・準地図力博士			
					合計	

換算期間の合計は、「1」以上が必要です。

II. 地図地理検定・地図力検定試験の実績

実施年月日	認定書の番号	級認定	該当する方は○を記入
平成 年 月 日 第 回試験		級	地図地理博士・地図力博士 準地図地理博士・準地図力博士

★III. マップ・リーダー研修会当日について (フォローアップ研修を申請される方は、「2」のみご記入下さい。)

1	研修当日のご昼食(幕の内膳・1,000円)のご注文を承りますので、ご希望の方は昼食注文欄に○印をつけて下さい。	昼食注文	
★2	修了式後、交流会を計画しております。参加される方は交流会欄に○印をつけて下さい。(参加費:3,000円)	交流会	

ご記入いただきました個人情報は、当センターの個人情報保護方針に基づき、適切に利用、保護しております。ご自身の個人情報の開示、訂正、追加及び削除を希望される場合には、個人情報を開示いただいた担当者までご連絡ください。また、ご記入いただきました内容は、当センターの活動企画の参考を目的としており、本目的以外では利用いたしません。

第3回地理文化講演会「ミウラ折りの世界」のお知らせ

第3回地理文化講演会「ミウラ折りの世界」のお知らせです。ミウラ折りの考案者である三浦公亮さんからミウラ折りについてご説明いただき、また実際にミウラ折りを体験します（テンプレートを用意します）。



場 所 一般財団法人日本地図センター1階会議室
東京都目黒区青葉台4-9-6
日 時 7月15日（土）14時～16時
定 員 先着50名
内 容 1）講演「ミウラ折りの世界」 三浦公亮氏
2）ミウラ折り体験（実際の地形図を使用）

参加費

- 1）地図倶楽部の会員と、当日、会場での地図倶楽部入会手続きを希望する方は300円
- 2）上記以外の方は500円

いずれも当日使用する地形図の代金をふくみます。当日、会場内受付でお支払いください。

申 込

先着順に受け付けます。締め切りは7月5日（月）。

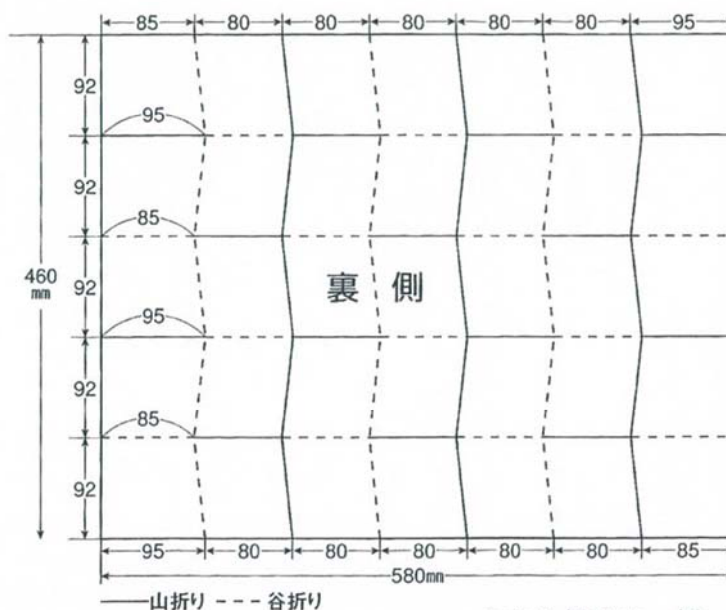
メールまたはファックスで下記の地図倶楽部事務局アドレスまで、名前、連絡先、会員番号をお知らせ下さい。

map-club@jmc.or.jp

※申込時に、希望する地形図の図名をお知らせ下さい。当日、会場でお渡しします。指定のない場合は適宜用意させていただきます。

三浦公亮氏略歴

1930年、東京に生まれる。専門は宇宙構造物の設計。東京大学名誉教授、文部省宇宙科学研究所名誉教授。地図や人工衛星のパネルの畳み方の「ミウラ折り」を考案したことで知られる。



ミウラ折りの一例

参考 URL <http://www.miuraori.biz/> (株式会社 miuraori-lab)

「近代測量150年」等 今後の「測量・地図関連事項」について

平成29年7月
広報推進協議会事務局

「近代測量150年」等今後の「測量・地図関連事項」の検討の背景

- 平成31年(2019年)は、明治政府に近代測量を行う機関が設置され、近代測量事業が開始されてから満150年となる。

また、この平成31年の前後には、「測量の日30周年」等「測量・地図関連の事項」が考えられる。

これらを記念し、150年にわたる測量・地図作製の発展を振り返り、測量・地図作製に関わる人々と広く連携して、未来を描く始まりに相応しいイベントに取り組む。

「近代測量150年」等今後の「測量・地図関連事項」の検討について

○関連イベント(案)

- ・水準原点(霞ヶ関付近)近傍に電子基準点を設置
- ・「測量・地図150年史(仮称)」の編纂
- ・「近代測量150年記念」測量・地図関連教材の製作
- ・「近代測量150年記念」ウォーキング大会の開催 等

○国土地理院の検討体制

- ・国土地理院広報戦略に関するプロジェクトチームにサブチームを設置(平成29年6月)